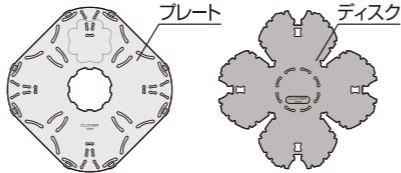


# ちくちく ヨーヨープレート <クローバー> の使いかた

## はじめに

※この説明書は、  
<クローバーS><クローバーL>共通です。  
イラストは<クローバーL>で説明しています。



ちくちくヨーヨープレート

| <規格>     | できあがりサイズ(目安)         |
|----------|----------------------|
| <クローバーS> | 直径: 30 mm, 厚み: 15 mm |
| <クローバーL> | 直径: 45 mm, 厚み: 20 mm |

ディスクは、凸面側 (CLOVERの文字が見える側) が表です



## おすすめの布

薄地~普通地のやわらかい布

例. シーチング、ブロード、キャンブリック、薄地サテン、オーガジー、レース (目の細かいもの)、ちりめんなど



## 適さない布

中厚~厚地、硬い布、目の粗い布

例. デニム、キャンパス、フェルト、中厚~厚地ウール、コーデュロイ、パイル、ニット地、皮革及び合成皮革、コーティング加工布、レース (チュールなど目の粗いもの) など

| <規格>     | 布の用尺      | 糸の長さ(外周) | 糸の長さ(内周) |
|----------|-----------|----------|----------|
| <クローバーS> | 約 14 cm 角 | 約 100 cm | 約 50 cm  |
| <クローバーL> | 約 18 cm 角 | 約 120 cm | 約 60 cm  |

**1** プレートの上に布とディスクを重ねます。

**2** ディスクをプレートにしっかりとめこみます。

**3** 縫いしろを5~8mm残して切り抜きます。

**4** 縫いしろを折り返して指で押さえ、最初はディスク側から、図の(始)の位置に針を入れます。

**5** プレート側へ針を引き出します。(1出) 次に、同じ長穴の左端に針を入れてディスク側へ引き抜きます。(2入)

**6** 4 5 をくり返し、左回りに縫い進みます。

縫いしろをひと針ごとに指で押さえ直して縫います

**7** 最後は重ね縫いをします。縫い始めの長穴の右端に、玉結びに針が刺さらないように注意しながら針を出します。同じ穴の左端からディスク側へ針を出して縫い終わります。(まだ玉止めはしません)

**8** 縫い終わったら、糸を残して針をはずします。

**9** 次に、針に新しい糸をつけ、2本取りで玉結びをして、内周の長穴を縫います。プレート側からディスク側へ針を出します。

**10** 左回りに一周縫い、最初の長穴を重ね縫いします。(玉結びに針が刺さらないよう注意します)

**11** 縫い終わったら糸を切り、針をはずします。(まだ玉止めはしません)

**12** プレートからディスクをはずします。

**13** 縫いしろの端を指でつまみ、ディスクから抜きとるようにはずします。

**14** 縫いしろを下にして置き、内周の縫い始めと縫い終わりの糸端を両側へ引きします。

**15** 縫い目を強く引きしめたら、糸の両端をしっかりと2回結びます。

**16** 外周を縫った糸を引いて、クローバーの葉の部分を作ります。数回に分けて糸端を引いてひだを送り、少しずつ縫い目を縮めます。

葉と葉の間の部分は布端を内側に折り込んでから糸を引くときれいに仕上がります。

布端を内側に折って隠します

折り込んだ縫いしろを指で軽く押さえながら糸を引きます

**17** 全体の形を整えます。

**18** しっかり縮めたら、糸に針をつけ直して玉止めをします。

**19** 玉止めをしたひだの中に針をくぐらせて少し離れた所から出し、玉止めをひだの中に引き込んで隠します。

**20** 糸端をきわで切り、形を整えてできあがりです。

## うまくできないときは...

- \* **針が通りません。**  
→ ディスクはしっかりプレートにはめこまれていますか? (使いかた 2 を見て下さい)
- \* **縫い終わって、プレートをはずそうとしたり、はずれません。**  
→ 長穴の外側を縫っていないか? (使いかた 6 を見て下さい)
- \* **(縫い始めのとき) 縫えずに糸が通り抜けてしまいます。**  
→ 玉結びが小さすぎるか、布目が粗すぎる可能性があります。
- \* **(縫い終わって) 糸を引きしめようとしたら、縫い目が縮まりません。**  
→ 長穴の端 (※下図) ぎりぎりに針を入れると、針先がすべって布を縫っていないことがあります。
- \* **糸が切れてしまいました。**  
→ キルト糸などの丈夫な手縫い糸をご使用下さい。  
→ 続けて作ると糸が傷むので、2~3個作るごとに糸は新しく替えて下さい。
- \* **できあがりのヨーヨーの中心の穴が大きくなってしまいます。**  
→ 厚い布を使うとひだに厚みがあるので、縫い縮めても中心の穴は小さくなりません。
- \* **できあがりの裏側に余分な糸が残らないようにしたい。**  
→ 内周を縫うときに (使いかた 9)、反対側 (ディスク側) から縫い始めます。内周の糸端が両方とも布の裏側に出るようにして下さい。

## <使用上の注意>

- ・高温により変形しますので、アイロンなどのご使用はお避け下さい。
- ・長期間使用しない場合は、布地をセットしない状態で保管して下さい。
- ・過度の力が本体に加わると破損・変形の原因となりますので、厚地や硬い布地のご使用はお避け下さい。
- ・本品は柔軟な樹脂でできていますので、爪など硬いものによって傷つくことがあります。